

天沼小だより

文責

校長 大里 忠弘



学校生活の日常を取り戻しつつあります

首都圏では、新型コロナウイルス感染症の新規感染者が後を絶たないとの報道が続いています。天沼小学校では、お陰様で、通常授業が行えており、保健関係の各種検診も順次実施しております。感染予防対策を講じた、新し生活様式に配慮しつつ、学校生活の日常を取り戻しつつあります。引き続き、学校内での感染予防対策を徹底し、安心安全な学習環境づくりに努めて参ります。各家庭におかれましても、感染予防対策に一層の協力をお願いいたします。



梅雨の晴れ間を縫って、校庭で体育の授業

校庭では、マスクを外しても良いのですが、間隔を開けて並びます。この日は、前日の雨の影響も残り、蒸し暑い日でした。感染予防に加えて、熱中症予防にも注意しています。

授業の前後に、手洗いと水分補給が欠かせません。

姿勢を正して真剣な授業

写真は、3年生の理科の授業風景です。いつもの担任の先生に代わって、理科専科の周東先生の授業です。2年生までの授業になかった新しい理科。この日は、植物の育ち方についての学習でした。観察記録を見ながら、植物の体のつくりについて気づいたことを話し合いました。



歯の健康状態はどうでしょう

歯医者さんに学校まで来ていただき、歯科検診を行いました。検診の後には、養護の小野先生と一緒に、検診の結果について確認します。

歯の健康は、一生の健康を左右します。むし歯のある人は、すぐに治しましょう。むし

歯のない人も、ていねいな歯磨きをして、歯を大切にしましょう。6年生には、むし歯のない、健康な人が多いねと、学校歯科医の野田先生から、ほめていただきました。



レントゲン撮影もできました

7月6日(月)、健康づくり財団から、レントゲン撮影車が来て、1年生の胸部X線撮影を行いました。眼科検診、耳鼻科検診、1年生の心臓検診も済みしました。1年、4年、5年、はっぴいの歯科検診を7月14日(火)に残して、保健関係の検診も順調に進んでいます。

7月1日(水)の心臓検診では、健康づくり財団の先生方から、検診を受ける1年生の態度が立派なことと、検診のお手伝いをする先生方の手際の良さと、二つほめていただきました。子どもの姿、職員の姿、ダブル受賞で、とても気分の良い日となりました。

